



令和2年
8月28日
大雨豪雨災害
現場
球磨郡球磨村
茶屋地区被害
状況
家屋・電柱等が
水没してしまった
地区の状況



両サイドの茶屋地区
が大雨豪雨災害で
家屋が崩れて全壊
した状況
数10軒の家屋が
屋根まで水没して
被害を受けた状況



日本三大急流の
「球磨川」手前から
100m位置の
RAFFTINNg
協会事務所



右岸設置の

「さがらばし」

の橋名板



「球磨川」下流に

濁流で流された

「相良橋」(さがら)

の崩壊状況

アーチ部が
下流右岸に
流されて
破損していた。



茶屋地区の

被害状況を視察

している

(左)
飯迫防災士

工藤 々(女性)



「大雨豪雨災害」被害

で無残な資材倉庫

の状況



球磨郡球磨村

茶屋地区の

家屋被害状況を

見ておられる村議

の嶽本さん



「さがらばし」

手前に存在してい

た住宅街の破損

状況



JR肥薩線の
線路が被害を
受けている状況
と被災家屋



対岸の線路は
JR肥薩線
肥後から鹿児島
までの区間



JR肥薩線
一勝地駅付近の
避難所内の被災
者の状況



球磨村役場

玄関に表示

された「災害

対策本部」

の看板



球磨村役場

村長室の

村長松谷浩一氏

と防災士との

意見交換風景



NPO法人

日本防災士会

熊本県支部

防災士 8 名

地元町議 1 名で参加



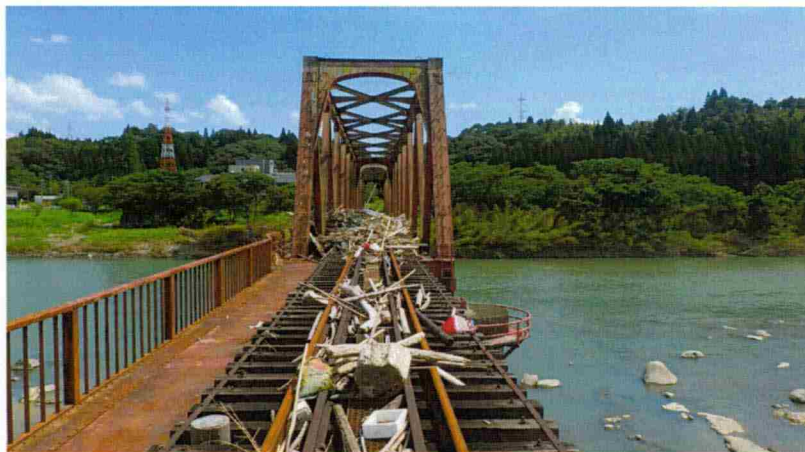
人吉市内の被災者宅

で福本防災士

が「支援物資」を

被災者に手渡して

いる状況



JR肥薩線 〃 路上に

「球磨川」が氾濫して

雑木等が沢山堆積

して線路を塞いでいる

状況



線路上に

約60m以上

堆積している

状況で今現在も

不通となっている



「球磨川」の
濁流で被害に
合い、「座布団
を防災士の
山内・工藤♀
が片寸けて
いる風景



片寸けして
いる林・上田
防災士
当日は気温38°
あり、扇風機を利用
しての支援活動
でした。



被災者宅の
「箆笥」を産廃
場所へ運搬し
ている白石・田村
防災士